

2007/05/30-19:29 兄祭る靖国参拝を希望 = 時期は未定 - 台湾前総統

台湾の李登輝前総統は30日午後、台北発の中華航空機で成田空港に到着し、「日本李登輝友の会」のメンバーや在日台湾人の支持者ら約200人の出迎えを受けた。李氏の来日は2004年12月以来、約2年半ぶり。

李氏は台北から成田に向かう機内で日本人記者団と懇談し、第2次世界大戦で日本軍人として戦死した実兄が祭られている靖国神社への参拝を希望していることを明らかにした。空港到着時にも「(靖国参拝は)まだ時間を決めていない。せっかく

来たのだから、兄に会わなくてははいけない。そう思っている」と明言した。

李氏を「台湾独立勢力の代表格」と見なす中国は訪日自体に「断固反対」しており、日中間で外交問題の原因となったことのある靖国神社に参拝した場合、さらに反発を呼ぶのは必至。ただ、参拝の日時には言及しておらず、実現するかどうかについては不透明だ。

<http://www.jiji.com/jc/c?g=pol&k=2007053000606>



30日午後、成田空港に到着後、支持者に囲まれ、笑顔を見せる台湾の李登輝前総統
(赤間暢之撮影)